

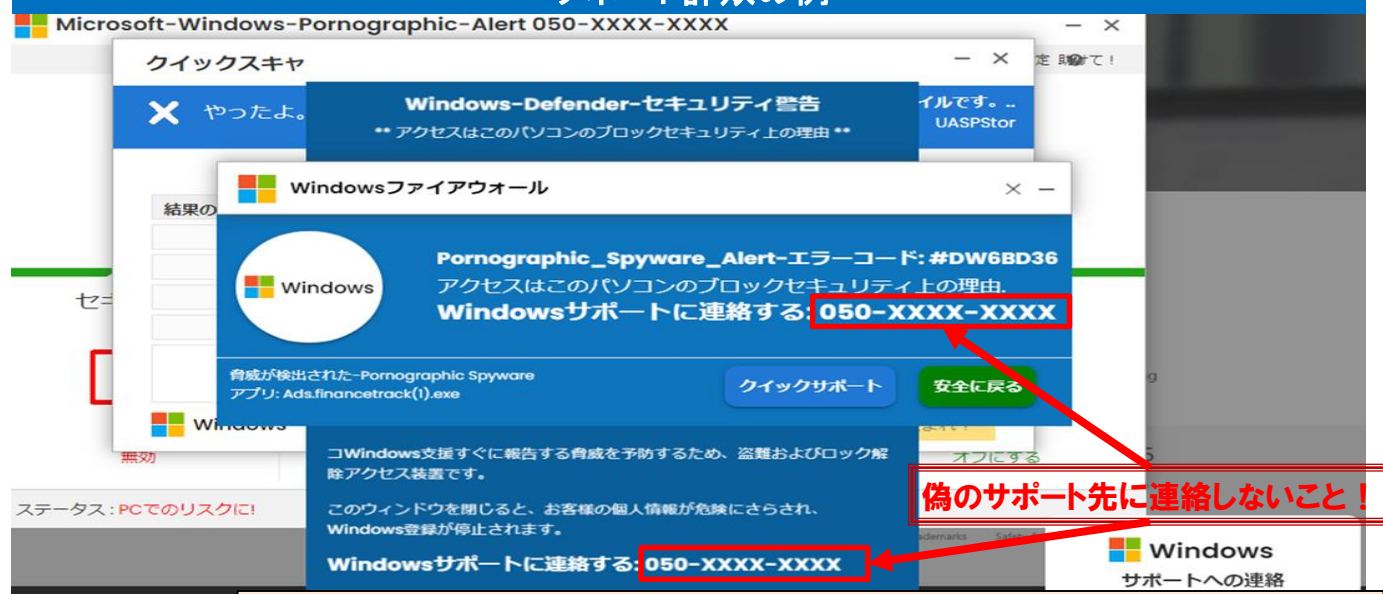
# ウイルス感染を装った「サポート詐欺」被害が増加！

○サポート詐欺(テクニカルサポート詐欺)とは・・・

パソコンやスマートフォンを使用中に突然画面に「ウイルスに感染しました」、「今すぐお電話ください」などといった、マイクロソフト等を装う警告画面が表示されたり、警告音が鳴り、画面に表示された電話番号に電話をかけるよう誘導させることがあります。

これはユーザーの不安をあおり、セキュリティソフトの購入やセキュリティサポート契約などの名目で、架空の料金を騙し取る犯罪の手口です。

## サポート詐欺の例



- サポート会社を名乗る人物が応答
  - ※ 片言の日本語を話すオペレーターの場合もあります。
- サポート名目でパソコンを遠隔操作する
  - ※ 遠隔操作用のソフトウェアをインストールさせ、相手が作業を行います。このとき、マルウェアの混入や情報流出の可能性もあります。
- 遠隔サポートの対価として金銭(電子マネー[暗号資産や電子ギフトカード等])を要求
  - ※ Google Playギフトカード、Apple Gift Card、Amazonギフト券等での支払いを要求してきます。

### アドバイス

- ・マイクロソフトのエラーメッセージや警告メッセージに、電話番号が表示されることはない
- ・マイクロソフトサポートが、暗号資産や電子ギフトカードでサポート料金を請求することはない

### <サポート詐欺に関する警察相談受理時の教示事項例>

- 安易にサポート先に電話しない
- インターネットの接続を切る(LANケーブルを抜く、無線LAN接続を切る)
- 警告画面を閉じる
  - ※ タスクマネージャーでの強制終了や端末の再起動を実施する
- 遠隔操作用のソフトウェアを除去する
  - ※ ウィルス対策ソフトでのスキャン・駆除、場合によっては端末の初期化も検討
- 電子マネーやクレジットカードの利用停止措置